

ボイデヤ錠 50mg

【この薬は？】

販売名	ボイデヤ錠 50mg Voydeya tablets 50mg
一般名	ダニコパン Danicopan
含有量 (1錠中)	50mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、補体D因子阻害剤と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、補体*の働きを調節する物質を阻害することで、赤血球が壊れることを防ぎます。
*補体：体内に侵入した細菌などの外敵を攻撃し、感染症などから自分を守る免疫系の一つ
- ・次の病気の人に処方されます。
発作性夜間ヘモグロビン尿症
- ・この薬は、補体（C5）阻害剤による適切な治療を行っても十分な効果が得られていないと診断された場合に使用します。
- ・この薬は、現在使用している補体（C5）阻害剤と併用されます。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要

です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 患者さんやご家族の方は治療開始にあたって、この薬の有効性や注意すべき以下の点などについて十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意してから使用が開始されます。
 - ・この薬を使用することにより、免疫システムの一部である補体の活性が抑制されるため、髄膜炎菌に感染し、致命的な経過をたどることがあります。髄膜炎菌感染症の症状である発熱、頭痛、嘔吐（おうと）などの症状があらわれたら、ただちに医師に連絡してください。
 - ・この薬は病気を完治させるものではありません。
- 上記の感染予防のため、医師が髄膜炎菌ワクチンの接種歴を確認します。接種が確認できない場合、または追加接種が必要な場合は、原則、この薬の使用を開始する少なくとも2週間前までに髄膜炎菌ワクチンを接種してください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・髄膜炎菌感染症にかかっている人
 - ・過去にボイデヤに含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・過去に髄膜炎菌感染症にかかったことがある人
 - ・感染症の人または感染症が疑われる人
 - ・重い腎機能障害のある人
 - ・重い肝機能障害のある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬を中止した場合（医師の指示に従って飲む量を減らす期間を含む）、溶血やその悪化（コーラ色の尿がでる、貧血等）が起こる可能性があります。治療開始前に、これらについて医師から説明を受けてください。治療を中止した後、このような症状があらわれた場合にはただちに医師に連絡してください。
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- この薬の使用前に肝機能の検査が行われます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	3錠*
飲む回数	1日3回 食後

*効果不十分の場合は、一回量が4錠になる場合もあります。またこの薬を中止する場合は、医師の指示に従って飲む量を減らしてから使用を中止します。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

肝機能検査値上昇があらわれることがあります。異常を感じたら、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・肝機能検査値の異常があらわれることがあります。この薬の使用中は定期的に肝機能の検査が行われます。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合は、「患者安全性カード」を見せ、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
髄膜炎菌感染症 ずいまくえんきんかんせんしょう	発熱、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、うなじがこわばり固くなって首を前に曲げにくい、錯乱、発疹（ほっしん）、出血性皮疹（しゅっけつせいひしん）、まぶしい
重篤な感染症 じゅうとくなかんせんしょう	発熱、寒気、体がだるい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発熱、寒気、体がだるい
頭部	頭痛、うなじがこわばり固くなって首を前に曲げにくい、錯乱
眼	まぶしい
口や喉	吐き気、嘔吐
皮膚	発疹、出血性皮疹

【この薬の形は？】

販売名	ボイデヤ錠 50mg
形状	円形のフィルムコーティング錠 
直径	8 mm
厚さ	3.8 mm
重さ	20.9 mg
色	白色
識別コード	DCN 50

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ボイデヤ錠 50mg
有効成分	ダニコパン
添加剤	ヒプロメロース酢酸エステルコハク酸エステル、乳糖水和物、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、酸化チタン、マクロゴール4000、タルク

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師

にお尋ねください。

- 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アレクシオン ファーマ合同会社

(<https://alexionpharma.jp/>)

メディカル インフォメーション センター

電話：0120-577-657

受付時間：9時～17時30分

(土・日・祝日および当社休業日を除く)